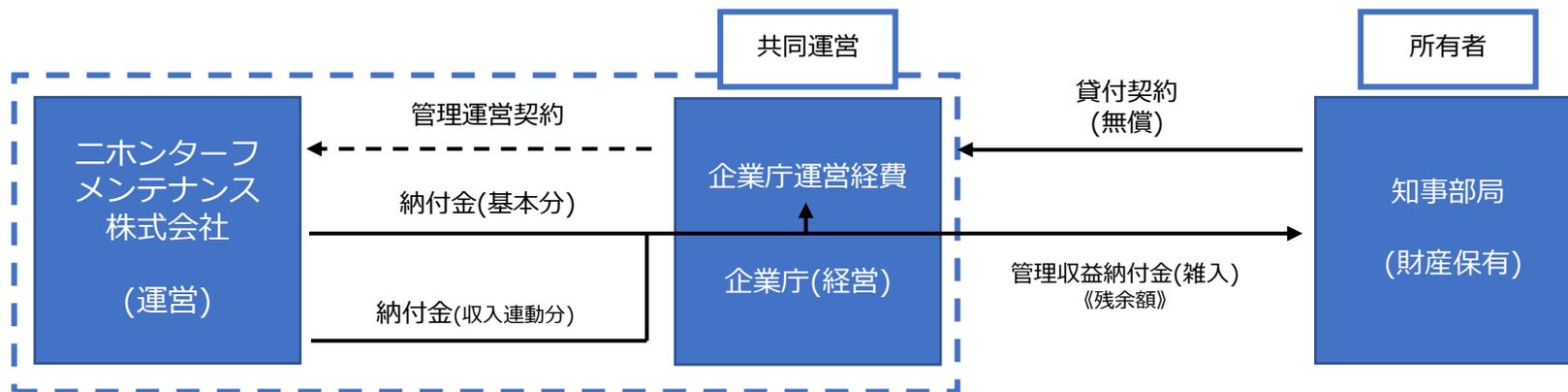


青野運動公苑の取組

(1) 現状

県民のスポーツニーズに応え、北播磨の地域振興に寄与するため、ゴルフコース、テニスコート、スポーツホテル、グラウンド・ゴルフ場を有する青野運動公苑を平成27年12月から県企業庁が運営



名称等	青野運動公苑 (平成3年開業)
主な施設	ゴルフコース(18ホール)、テニスコート(22面)、宿泊施設(定員130名)、グラウンド・ゴルフ場
現況	山林、宅地
所在地	兵庫県加西市油谷町639番地3
面積	約154ha
運営形態	土地所有：兵庫県 運営：企業庁＋ニホンターフメンテナンス(株)



青野運動公苑の取組

(2) 契約期間満了後の利活用方針等

1 利活用検討結果

各分野の有識者等により専門的見地から契約期間終了後の用途・運営主体等について検討を行った結果、本施設は地域活性化やスポーツの普及・振興に重要な施設であることから、**総合スポーツ施設として継続運営するとともに、民間事業者へ売却して民間活力を導入・活用した運営を目指す**ことを決定。

2 公募結果

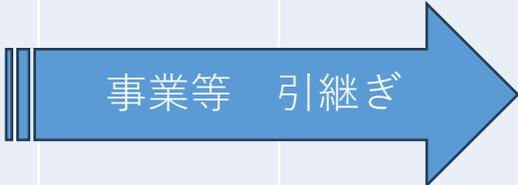
事業継続に加え質の高いサービスの提供や効率・効果的な運営、地域活性化に取り組む事業者からの提案を広く募集し、学識者等で構成される「青野運動公苑利活用検討委員会」における審査結果を踏まえ、**事業予定者を現行運営者であるニホンターフメンテナンス株式会社に決定。**（詳細は別紙）

【青野運動公苑利活用検討委員会】

区分	委員
まちづくり	安枝英俊 兵庫県立大学環境人間学部教授
財政	上村敏之 関西学院大学経済学部教授
経営	楡井義丈 (一財)ひょうご経済研究所理事
スポーツ振興	長ヶ原誠 神戸大学人間発達環境学研究科教授
地元市	加西市副市長
県企画部	企画部次長
県企業庁	企業庁次長

3 今後のスケジュール

今後、議会の議決を経て、売買契約を締結し、事業等の引継ぎを行っていく。

9月	10月	11月	12月
9月議会 議案上程	売買契約 締結		新事業者 による 運営 (12/1～)
			

4 参考

売却価格：482,484千円

(公募条件470,945千円以上)

審査結果：80.3点 (70点以上で採用)

記者発表（資料配付）				
月／日 （曜日）	担当部署名	TEL	発表者名 （担当班長名）	同時発表 （配布）先
8/15（金） 10:00	企画部地域振興課	078-362-4004	課長 東 秀紀 （副課長兼地域資源班長 三好 健介）	—

青野運動公苑の事業予定者の決定について

平成3年に兵庫県が整備した青野運動公苑は、平成27年12月からは県が企業庁に無償貸与して運営を行っていますが、企業庁との契約が令和7年11月末に満了を迎えることから、令和7年12月以降に施設の購入・運営を希望する事業者からの提案を広く募集してきました。

このたび、「青野運動公苑利活用検討委員会」における審査結果を踏まえ、下記のとおり事業予定者を決定しましたので、お知らせします。

今後、県議会の議決を経て、売買契約を締結する予定です。

記

1 事業予定者： ニホンターフメンテナンス株式会社
（神奈川県横浜市保土ヶ谷区星川3丁目20番5号）

2 購入申出価格： 482,484,400円

3 選定方法

（1）事務局による確認

提案図書について、県担当部署において、①提案者資格があるか、②図書に不足はないか、③図書に虚偽の記載はないかの確認を実施した。

（2）青野運動公苑利活用検討委員会による審査

公平・公正な審査を実施するため、学識経験者等で構成する「青野運動公苑利活用検討委員会」を設置し、提案図書やプレゼンテーション等により、①事業方針・内容、②事業の安定性・信頼性、③地域社会への配慮、④運営体制、⑤購入申出価格の項目について、総合的に審査を行った。

氏 名	役 職 等	備 考
飯塚知香子	兵庫県企画部次長	
井上 利八	加西市副市長	
上村 敏之	関西学院大学経済学部教授	
長ヶ原 誠	神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授	
中野 恭典	兵庫県企業庁次長	
楡井 義丈	一般財団法人ひょうご経済研究所常務理事	
安枝 英俊	兵庫県立大学環境人間学部教授	委員長

※50 音順

4 審査結果

(1) 審査点：80.3点 ※審査点は、各委員の平均点（100点満点）

(2) 決定理由

- ・10年に渡り青野運動公苑を運営してきた実績に基づき、総合スポーツ施設としての適切な管理運営が期待できる。
- ・インバウンド需要の取り込みや施設の新たな活用等、時代の変化に対応した取組が期待できる。
- ・県や市、自治会等と連携しながら、地域の活性化に向けた取組が期待できる。